

公益財団法人ヒロセ国際奨学財団

平成 31 年度事業計画書

本財団の目的を達成するため、アジア諸国からの留学生に対する奨学援助、研究助成及び国際友好親善の促進に関し、次の事業を行う。

(1) 奨学援助事業

(ア) 平成 31 年度の奨学生の選考及び決定を行う。

奨学生の年間採用数は、合計 160 名とする。

① 一般奨学金

本財団が指定する大学及び大学院に正規生又は研究生として在学する私費留学生に対する奨学金。

【採用数】 新規、継続合わせて 133 名

<内訳>

前年度からの継続者	89 名
(酒井メモリアルスカラシップへの振替者 10 名を除く)	
再申請者	18 名
渡日時奨学生からの振替者	5 名
新規採用予定者	21 名
計	133 名

【支給額】 学部生 月額 15 万円
大学院生 月額 20 万円

【支給期間】 原則として 1 年間とするが、特に成績優秀な者及び当財団の交流事業を理解する者については、その後一年ごとに更新し、所属する学部、研究科の標準年限まで延長可とする。

【予算額】 (@150 千円×63 名+@200 千円×70 名)
×12 月=281,400 千円

② 酒井メモリアル・スカラシップ (SAKAI MS)

本財団が指定する大学及び大学院に正規生又は研究生として在学し、理工学系関連分野を専攻する私費留学生に対する奨学金。

【採用数】 新規、継続合わせて 12 名

<内訳>

前年度からの継続者	2名
一般奨学生からの振替者	10名
計	12名

【支給額】 大学院生 月額 20 万円

【支給期間】原則として1年間とするが、特に成績優秀な者及び当財団の交流事業を理解する者については、その後一年ごとに更新し、所属する学部、研究科の標準年限まで延長可とする。

【予算額】 @200 千円×12名×12月=28,800 千円

③ 渡日時奨学金

我が国の大学に留学する目的をもって渡航する高校卒業又は卒業見込みの者で、来日時の渡航費及び滞在費等、留学費用の調達が困難な者に対する奨学援助費。

【採用数】 新規、継続合わせて 15 名

<内訳>

前年度からの継続者	2名
新規採用予定者（後期から）	13名
計	15名

【支給額】

渡日一時金として	@1,000 千円×13名=13,000 千円
滞在費等として	@150 千円×2名×12月=3,600 千円
	@150 千円×13名×6月=11,700 千円
計	28,300 千円

上記①～③の奨学支給費の合計額 338,500 千円

- (イ) 奨学生間及び財団関係者との交流を行う。
奨学生交流会を年4回（うち1回は2泊3日の研修旅行）実施する。
- (ウ) 奨学生その他留学生に対し指導助言を行う。
- (エ) 2020年度の奨学生の募集を行う。

(2) 創立 25 周年記念事業

2020年1月が当財団の創立25周年に当ることから、次の事業を実施す

る。(2020年3月)

(ア) 創立25周年記念式典の開催

(イ) OB,OGを招待しての交流会の開催

(ウ) 「交流のひろば」No.25(25周年記年号)の発行

(3) アジア留学終了者研究助成事業

アジア諸国からの留学終了後、我が国の大学・研究機関等の研究職に留まり研究を継続している者(助教、講師)の研究課題に対し、研究助成金を支給する。支給期間は、原則として2年間とする。

支給件数 15件程度

予算額 50,000千円
(1件当たり上限500万円程度)